

2023.10.05.木曜礼拝

「自惚れが嘆きが変わる」エゼキエル 27 章&聖餐式

JD ファラグ牧師

一緒に祈りませんか？主よ、最も低い谷の中で、あなたを高く掲げ、その中で喜び歌えることを祈ります。主よ、そのすべてを通して、最後まで導いてくださることをあなたに期待します。あなたの御名を称えます。今夜、私たちの前にあるこの教えをあなたに感謝します。JD 牧師をあなたに感謝します。主よ、彼が立ち、あなたの御言葉を伝えるとき、彼を守り、導き、強め、励まし続けてください。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

アーメン、アーメン。皆さん、こんばんは。ようこそ。ご着席ください。聖餐式を共に与かるので、まだ聖餐式セットをお持ちでなければ、気をつけてもらいたいの、もう前には置いていません。だから、探してもらわないと。実は後ろにあるんですが。実は、このやり方には理由があり、特に遅れて来られた方のために、より利用しやすくするためです。前に出てきて、世界中にライブ配信されるカメラに映る必要はありません。ー（笑）ー「ハイ、ママ！」みたいな。今夜はこれで様子を見てみます。聖書の学びの終わりまでに、聖餐式セットを準備しておくといいでしょう。オンラインの皆さんも歓迎します。参加下さり嬉しいです。また、私たちと一緒に与かる場合は、セットを準備しておくといいでしょう。マウイ・ミッション支援について簡単に触れたいと思います。日曜日に、より詳細な最新情報お伝えします。私たちは熱心に取り組んでいます。私は...ああ、今日は電話で多くの時間を費やしましたが、物事は前進しています。神だけがお出来になるように、イエスの御名によって、いまだ大勢おられる大きな必要を抱えた人々に提供され、ケアされています。ある意味では、それらは神がなさっている奇跡的な方法です。まぎれもなく、主がなさっておられます。他に説明がつかないからです。文字通りすべてを失った人々に、神はあらゆる必要を提供しておられます。私たちがそのほんの一部を担えるのは、この上ない特権です。支援してくださっている皆さんに、本当に感謝します。私たちは非常に興味深いことが明らかになった車について今も取り組んでいます。私が車の卸売業者だった頃は、車を売ることが目的でした。今、私はミニストリーに携わっているのに、その経験を手放せなくなっています。どうしたんでしょうね。ただあまりにも、政府がこの件に関与していることが信じられません。だから、コンテナと同じように、神だけがお出来になる方法で回避しています。本当に皆さんの祈りを切望します。また日曜日には、ペリー・アレンの最新情報をお伝えします。彼の妻、ローリー・アレンは、1週間前の明日、先週の金曜日に主のもとに帰りました。その最新情報もお伝えします。また、残りのコンテナについても最新情報があります。主の御心なら、日曜日にその最新情報をお伝えします。「私たちがまだここにいるなら」これを言っておかないとね。今夜は、エゼキエル 27 章です。取り掛かる前に祈りましょう。なぜならこれは...、取り掛かる前に祈りましょう。なぜならこれは...、まあ、祈りましょう。私たちには祈りが必要だから。

天のお父さま、本当に本当にありがとうございます。主よ、私たちはあなたをとっても愛しています。あなたの御言葉にとっても感謝しています。木曜日の夜、あなたの御言葉の中で共に過ごすこの時間は、私たちがただこの場所に来て、交わり、礼拝し、聖書を開き、心を開き、ただ御言葉の中で共に過ごす時間であり、私たちの忙しい、ストレスの多い生活、思い煩いや心配事、他のすべてを遮断する時間です。主よ、私たちはただこの場所に来ます。ここは、私たちにとって本当に聖域のようです。私たちの心と思いをリセットし、あなたとあなたの御言葉に改めて注意を向けることができる場所です。主よ、それが私たちが望むことです。あなたに全神経を注ぎたいです。あなたは御言葉によって、また御言葉を通して、私た

ちの人生に語りかけてくださいます。あなたは私たちの心を知っておられ、すべての人の心の必要を知り、すべての人の心の傷さえも知っておられるからです。主よ、これは私たちにとって、癒しの香油であり、安らぎと安心と聖域の時です。ですから主よ、今夜私たちにお語り下さい。また私たちは聖餐式を共に祝いすることをとても楽しみにしています。私たちの時間を祝福してください。イエスの御名によって祈ります。アーメン、アーメン。

それでは。難しい章です。今夜は難しい章に取り組みましょう私はいつも「興味深い章」と言うと思います。しばらく「難しい章」は使っていないので、今夜は「難しい」を使います。だって、その通りですから。難しい章だというのは、これは哀歌、葬送の挽歌のようであり、自惚れ、傲慢、プライドで驕り高ぶったツロの町に対する悲しみ、嘆きだからです。その自惚れは嘆きに変わりました。神の御言葉の中で、なぜ私たちの聖書にこのような章があるのか、と自問すべき箇所の一つです。

私たちは、すべての聖句は神が息を吹き込まれ、私たちを教え、戒め、時には叱責するために与えられていることを知りながら問いかけます。(II テモテ 3:16)

叱責されることは好きではありませんが、しかし、私たちを教育し、励まし、方向づけ、さらには守るためでもあります。ダビデが「詩篇」に書いたように、主の御言葉は盾です。詩編 119 編には、

「主のみことばは私たちの道の光、足のともしび」とあります。(詩編 119 : 105)

この章は自問すべき章の一つです。「分かりました、神よ。理由があつてここに書かれています。理由があつてここに書かれていることは分かっていますが、どんな理由なのかは分かりません。なぜ聖書にこのような章があるのですか？」

その答えを教えましょう。前もって答えを知りたいと思いませんか？ これが答えです。言いますよ。私たちの聖書にこのような章があるのは、プライド/高ぶりは常に破滅に先立ち、高慢は崩落につながるということを思い出させる必要があるからです。そして、なぜ聖書にこのような章があるのか、もうひとつ付け加えると、それは繁栄と豊かさ、知識と美の危険性と関係します。どれも共通しているのは、私たちが思い上がらせるということ。知識は思い上がらせず。莫大な富を手にする、高慢になり、思い上がり、プライドが高くなり、傲慢になります。そしてどういふわけか、自分には他の人よりも優れている何かがあるから、多くの富と繁栄と豊かさがあると思ひ込みます。自分を必要以上に高く評価し始めます。自分が手にしたもののゆえに、他人を見下すようになります。韻を踏みました？ そうだと思います。それがツロに起きたことです。私がこう言えるなら、良い言い方ではありませんが、これは、クリスチャンが、そして国家が、想像をはるかに超え、豊かに祝福されたときに何が起こるかを示す事例的学びです。それが彼らをつけ上がらせ、破滅させます。思うのは...いえ、思うのではなく、私は知っています。経験しました。聖書には、繁栄よりも逆境の方が扱いやすいという記述が数多くあります。逆境の時には、主を信頼しなければならないからです。繁栄の時には、そうしません。自分の富、自分の豊かさを信頼するからです。「箴言」を思い出します。大好きな箴言の一つです。とても視覚的で、聖句の絵のようで、こんな感じです。どの箇所か分かるでしょう。

「富に目を奪われてはいけない。富は翼を生やし、天へと飛んでいくのだから。」(箴言 23:5)

この「箴言」をご存じですね？ この「箴言」の意味をご存じですか？ まず第一に、自分の富に目を向けるためには、富を持たなければなりません。富がなければ、目を向けるものは何もありません。あなたはその材料、豊かさを、富を手に入れ、その富に目を向け始めます。自分の目を楽しませます。聖句の絵とはそういう意味です。なかなかの絵になります。共感できます。「楽しませる」あなたは自分の富や所

有物で目を楽しませている。そして今、あなたが所有するものが、あなたを支配しているようです。今夜、この章に目立って欠けているのは...ところで来週は、主の御心なら、私たちがまだここにいるなら、28章は、「ツロの町」ではなく「ツロの君主」に関する最終章であり、ツロの君主、王の背後にいるのは他ならぬサタン自身です。実際、私の記憶違いでなければ、来週の学びのタイトルは、ネタバレですが、「プライドが悪魔的な理由」プライド/高ぶりは悪魔的です。最初の罪は、エデンの園ではなく、天でありました。ルシファーが高慢に自らを高く上げ、最も高いところに王座を築くと宣言したときです。  
(イザヤ 14:13 参照)

「PRIDE/プライド」は、ある人が適切に指摘したように、中心に「I/私」の文字があります。「SIN/罪」という言葉も同じです。「LUCIFER/ルシファー」も同じです。それがすべての罪の根源、プライドです。「あなたがたの間の戦いや争いの原因は何ですか？」ヤコブは尋ね、答えます。(ヤコブ 4:1) プライドです。何が根源なのか？ プライドです。それがこのツロで見えるもの、プライドです。プライド/高ぶりは常に崩落に先立ちます。例外はありません。あなたが壊せない原則のひとつで、それがあなたを壊します。繰り返しますが、27章と、主の御心なら来週の28章では、富を持つことについての言及はありません。それは決して問題ではありません。問題は、あなたの富があなたを支配しているか？ あなたが何を所有するかではなく、何があなたを所有しているか。何に心を奪われているのか。イエスはマタイ6章で、「あなたの宝があるところ、そこにあなたの心もあるからです。」と言われました。

「あなたの宝があるところ、そこにあなたの心もあるからです。」(マタイ 6:21)

「神とお金の両方に仕えることはできません。」(マタイ 6:24)

イエスは「すべきでない」「そうしない方が良い」とは仰いませんでした。いいえ、イエスは「できない」と仰いました。どちらか一方しかあり得ません。ですから、繁栄の危険性は... (繁栄は) 何も悪い事ではありません。ある人々は、他の人々よりも、多くの豊かさを扱えることを神は知っておられます。ただ、ある人々は、いわば、そのようには造られていません。神はそれをご存じです。私たちはいつも「第一コリント人への手紙」を引用しますね。今夜の章と、聖餐式にたどり着きますからね。10時ごろには、でも、興味深いのは、私たちはいつも「第一コリント人への手紙」10章13節を使います。「神は、あなたが耐えうる以上の誘惑や試練を許さず、誘惑や試練に耐えられるように、逃れる道を与えてくださる。」それを凝縮し、短縮して、私たちはこう言います。「神はあなたが扱える以上のものを与えられない。」私たちは常にそれを逆境という文脈で捉えます。繁栄に関しても、それが真理だと考えたことがあるでしょうか？「神は、あなたが扱える以上の繁栄は与えられない。」「神はあなたが扱える以上の逆境は与えられない。」と同じように。主はあなたが耐えうる以上のことをなさろうとしたり、与えたり、あなたに起こることを許されません。主はお出来になれないからです。なぜか？ そうすれば、主は、私たちの崩落の当事者となってしまいますからです。私たちの不従順の当事者となってしまいます。神はそんなことはお出来になりません。神がどんなお方で、どのようになさるお方かということと矛盾し、一致しません。主は決して私たちを墮落させ、失敗するように仕向けることはなさらず、私たちが主に罪を犯すような環境を私たちの人生に作り出すこともされません。主は私たちを悪で誘惑されないからです。私たちの罪に加担することはお出来になりません。逆に言えば、主は常に私たちの人生に環境を作り出され、歩みを振り付けられ、状況を指揮され、私たちが主に従順で、背くことのないようにしてくださいます。主はその線引きがどこにあるかを知っておられます。一人ひとり違います。クッキー型のようなものではありません。おそらく、誰か一人のためであって、「わたしが彼らにそれだけの豊かさを与えたら、彼らを

破滅させ、滅ぼしてしまい、彼らは、わたしから距離を置き、彼らはわたしではなく、そこに信頼を置き始めるでしょう。」そして逆に、主は他の人を見られ、「彼らなら任せられる。」と言われます。「彼らには、人格的な強さがあり、靈的に成熟している。わたしはこの豊かさを彼らに託すことができます。彼らはきちんとして管理できるから。彼らがつけ上がらないことは分かっています。だから、わたしは彼らを祝福し、繁栄させることができます。それが彼らの終わりにはならないでしょう。彼らは自分の力だと思い込んで、思い上がって高慢になることはありません。」もう一つ。それから実際に始めましょう。私はこう考えます。何と云えばいいでしょう。まるで、私たち自身が神の御心に沿いたいと願う以上に、神は私たちをご自身の御心に沿わせたいと願っておられるようです。そうですね？ 主は、私が主が導かれる道歩んでいること、これがその道を歩むことだと確認するため、あらゆることをなさり、あらゆる手を尽くしてください。これは私と聖霊の間のことです。主は常に、私自身の高慢な傾向を強く注意するように求めておられます。だから時に、主は祝福と一緒にとげを添えられます。ただ、あなたが完全に主に依存し、主の御前に謙虚であり続けるために。そうすれば、主があなたを豊かに祝福してくださるとき、あなたは決して手柄を自分のものにしたり、栄光に触れることはありません。

なぜなら、肉なる者は誰も主の御前で栄光を得られないからです。(I コリント 1:29 参照)

主は誰とも栄光を分かち合われません。すべての栄光は主のものであります。幕屋や神殿で奉仕する祭司さえ、肉体を覆わねばならず、汗をかくようなものを身につけることは出来ませんでした。それが肉だからです。だから、祭壇に上がるとき、献げ物をするとき、彼らは一切肉体を見せませんでした。

彼らは長い衣を着て、すべての肉体を覆わなければなりません。(出エジプト 28:42 - 43)

なぜか？ また、芸術家たちは祭壇の上では芸術性を示すことができませんでした。なぜか？ 主や捧げものから突然目を離し、その素晴らしい芸術作品に目を向けてしまうからです。そうすると、芸術家がすべての功績を手にし、すなわち、神がいつも私たちに望んでおられるのは...繰り返しますが、私はまだその質問に答えています。

「なぜ私たちの聖書にこのようなことが書かれているのか？」という非常に良い質問に対する長い答えです。神はこれをよく理解することを望んでおられます。これがプライドの終わりです。このような豊かさを受けたときに起こるのが、高慢になり、自慢し始めることです。その結末がこれです。では、こんな前置きはどうですか？ 祈りで締めくくりましょうか？ いや、まだです。1節。

—エゼキエル 27:1—

次のような主のことばが私にあった。

—エゼキエル 27:2—

「人の子よ、ツロについて哀歌を唱えよ。あなたはツロに言え。

—エゼキエル 27:3—

『海の出入り口に住み、多くの島々の民と取り引きをする者よ、神である主はこう言われる。ツロよ、おまえは、(注目下さい)「私は美の極みだ」と言った。

—エゼキエル 27:4—

おまえの領土は海の真ん中にあり、おまえを築いた者は、おまえを最高に美しく仕上げた。

—エゼキエル 27:5—

彼らはセニルのもみの木で…

ところで、これは一種の比喩ですが、ツロを、その豪華さのすべてで称賛されるこの壮大な船に例えてい

ます。私たちは、このツロの船がいかに壮大であったかについて、かなり興味深い詳細を目にします。

...おまえのすべての船板を作り、レバノンの杉を使って、おまえの帆柱を作った。

—エゼキエル 27:6—

パシヤンの樫の木でおまえの櫂を作り、キティムの島々の檜に象牙をはめ込んで、おまえの甲板を作った。

これは最高の中の最高のものです。

—エゼキエル 27:7—

エジプトのあや織りの亜麻布が、おまえの帆であり、おまえの旗じるしであった。…

安くはありません。

...青色と紫色の…

ところで、紫色を手に入れることができるのは、非常に非常に裕福な人たちだけです。王族の色であり、染料からその色を作る工程が理由です。

...エリシャの島々からの青色と紫色の布が、おまえの覆いであった。

—エゼキエル 27:8—

シドンとアルワデの住民が、おまえの漕ぎ手であった。…

想像してください。これに関して、最善を尽くします。2つのデッキに300~400人ほどの漕ぎ手がいたと思われまゝ。「おまえの漕ぎ手であった」その人数の多さからも、並の漕ぎ手ではありませんでした。

...ツロよ、おまえのうちの熟練者が、おまえの船員であった。

—エゼキエル 27:9—

ゲバルの長老と、その熟練者が、おまえのうちにあって破損を修理し、…（水が入って来ないように）

…海のすべての船とその水夫たちが、おまえのうちにあっておまえに商品を持ち込んだ。

—エゼキエル 27:10—

ペルシア、ルデ、プテの人々は、おまえの軍隊の戦士であり、…

この船には軍隊が乗船しており、これはツロの町に例えられています。

...おまえに盾とかぶとを掛け、彼らはおまえに輝きを添えた。

—エゼキエル 27:11—

アルワデとヘレクの人々はおまえの周りの城壁の上に、またガマデ人はおまえのやぐらの中において、周りの城壁に丸い小盾を掛け、おまえを最高に美しく仕上げた。

—エゼキエル 27:12—

タルシシュは、おまえがあらゆる財宝に富んでいたもので、おまえと商いをし、銀、鉄、すず、鉛をおまえの商品と交換した。

—エゼキエル 27:13—

ヤワン、トバル、メシクはおまえと取り引きをし、…

悲しいことに、彼らは人の命、奴隷と交換しました。

...人間と青銅の器具をおまえの商品と交換した。

—エゼキエル 27:14—

ベテ・トガルマは馬、軍馬、らばをおまえの商品と交換した。

—エゼキエル 27:15—

## デダン人は...

これはシェバ・デダンではありません。それはすぐに分かります。

### 一エゼキエル 27:15一

デダン人は（これはさらに北にあります）おまえと取り引きをし、多くの島々はおまえの支配する市場であり、彼らは象牙と黒檀をおまえに貢ぎとして持って来た。

皆さん、イメージがつかめてきましたか？「豊かさ」は控えめな表現です。16節で、豊かさを見ていきますが、つまり、これは...何と言えればいいでしょう。贅沢です。贅沢。つまり、あなたは最高のものを手に入れ、すべてを手に入れたということ。これがツロでした。

### 一エゼキエル 25:16一

アラムは、おまえの事業が多岐にわたったので、おまえと商いをし、トルコ石、紫色の布、あや織物、白亜麻布、珊瑚、紅玉をおまえの商品と交換した。

### 一エゼキエル 27:17一

ユダとイスラエルの地もおまえと取り引きをし、ミニテの小麦、きび、蜜、香油、乳香をおまえの商品と交換した。

お許しいただきたいのは、私が今夜の難しい章の教えを準備していた時、ツロは「アマゾン」と同じようなものだと言えるかもしれないと、ふと思ったんです。やり過ぎですか？ただ...、これについて、一緒に考えてみませんか？考えてみてください。アマゾン。彼らはすべてを持っています。いや、本当に。すべてを持っています。余談ですが、補足しますと、追加料金はなしで。2020年に...気づきましたか？さらに酷くなってきています。2019年に、アマゾンで何かを検索したとき、その製品のページ数が538000ページほどあったことを覚えています。どんな色でも、どんなサイズでも、どんな量でも手に入れることができました。何でも欲しいものを、何ページものの中から選びます。実際、多すぎました。だから、あなたが私と同じなら、そうだと思いますが、今でもそうなら、538000ページすべてを見て、「ああ、これ良さそう。」—（笑）—別のタブで開いて...たぶん、この辺りでやめておきましょう。これがツロでした。すべてを持っていました。蜜、紫色、ルビーに、538000ページもありました。ルビーが欲しいですか？Tyre (ツロ) \Amazon.com またやり過ぎですか？もう止めますが、イメージが掴めましたか？すぐに役立ちますよ。これは重要なことで、彼らが崩落し、このツロの船が沈没したとき、驚愕することになるからです。つまり、想像してみてください。アマゾンが。「まさか！」そのまさかです。そのまさかです。ちなみに、また別のネタバレですが、世界中のすべての人々に、このようなことが起こる日が来ます。実際ヤコブは、かなり生々しいですが、基本的に言います。

### 「屠られるために自分を太らせるだけだ」(ヤコブ 5:5)

私ではなく、ヤコブが言いました。「ヤコブ書」に書かれています。では、18節。良くなっていきます。ユダがいて、周辺の買い手たちがツロから購入し、そして今度はダマスコです。

### 一エゼキエル 27:18一

おまえの事業が多岐にわたり、あらゆる財宝に富んでいたため、ダマスコも、ヘルボンのぶどう酒とツァハルの羊毛でおまえと商いをした。

### 一エゼキエル 27:19一

ダンとヤワンもおまえの商品と交換した。その商品の中にはウザルからの銑鉄、桂枝、菖蒲があった。

### 一エゼキエル 27:20一

デダンは（シェバ・デダン、現代のサウジアラビア）鞍に敷く織り布でおまえと取り引きをした。ツロはすべてを手に入れました。

—エゼキエル 27:21—

アラビア人、ケダルの君主たちもみな、おまえの御用商人であり、子羊、雄羊、やぎで商いをした。

—エゼキエル 27:22—

シェバとラアマの商人たちはおまえと取り引きをし、あらゆる上等の香料、宝石、また金をおまえの商品と交換した。

わお。

—エゼキエル 27:23—

ハラシ、カンネ、エデン、それにシェバの商人たち、アッシュルとキルマデはおまえと取り引きをした。

言い換えれば、基本的に彼らには、かなり大きな顧客層がいました。ここはワンストップショッピングだから。必要なものは何でも手に入る。

—エゼキエル 27:24—

おまえの市場で、彼らは豪華な衣服、青色（紫色）の衣、あや織物、（色とりどりの衣服の入ったタンス）、

...

正しく理解する必要があります。当時は、たった一組の服を所有するために...衣装タンスの中に...クローゼットを開くと、私たちはどうしますか？ 非常に個人的なことです、クローゼットを開いて、、、「何も着るものがない。」??!! ハンガーにたくさん服がかかっているのに。シャツはくしゃくしゃになっていて...白状すると、私のアロハシャツも... —（笑）— ところで、私が着ているこのシャツについて言っておかないといけなのは、これが注射器に見えるとされたことがあります。注射器ではありません。アウトリガーカヌーです。ワインボトルのように見るとも誰かが言っていました。アウトリガーカヌーです。いいですね？ —（笑）— とにかく、断線しました。ポイントはあります。私が言いたかったのは、良い服、服を一組持っていれば、クローゼットを開けて、「これが私の服です」と言えるなら、あなたは裕福だと思われました。彼らにはタンスのようなものがあつたとされています。想像できますか？ 2~4人がかりで持ち上げていたなんて。衣服でいっぱいです。ただの服ではなく、有名ブランドもの。有名ブランドは、その名前ゆえに余分に支払います。気をつけないといけません、これは言わせてください。男性方、後ですぐ話しますが、女性の皆さん、私が学んだのは、実際に700ドルするような女性用の財布が...それって安い？ 私は本当に、あまり外出しないんです。待ってください。ある財布を見たことがあって、有名ブランドの財布だと思います。「う〜！」値段は、700~800ドル。財布を見ると、このくらいの大きさで、、、言っておきますが、ぼったくられてますよ。言っておきますが、ぼったくりです。—（笑）— では、今度は男性方の番です。リムがあなたのトラックにも付いていますね。ええ、そうです。—（笑）— 「ああ、それは言わないで。」私は言いましたよ。私が学んだのは... 繰り返しますが、私はただ皆さんに正直で、オープンです。私が学んだのは、あのリムは1本1,000ドルや2,000ドルします。いや、タイヤじゃありませんよ。タイヤは忘れて下さい。リムです。覚えていますか？ ここであまり深入りしたくありませんが、これも言わせてください。これ以上言いませんから、あと一つだけ。覚えていますか？ もうあまり見かけませんが、まだいるかもしれません。もう何年も前のことですが、信号待ちで車を停めた時のことです。たぶんカネオへだったと思います。トラックが近づいてきて、「ブン、ブン、ドン♪」私はそれを見上げました。そして、信号待ちの私のすぐ隣で止まりました。

ホイールはまだ回っています。「?!」私は「ああ、もっと睡眠が必要なんだ」などと思っていて、「何?!」これは問題だと思ったのです。ああ、そういう物にはお金がかかりますよ。だから、クロームメッキ、つまり、このリム、このホイール、タイヤじゃなくてホイールは、停止しても、別の部分が回り続けます。一つ数千ドルもします。聞いてください。私はリムのついたスペアタイヤを持っています。それを使えばいい。アマゾン/ツロで 49.95 ドルでしょう。ー (笑) ー

では、とにかく、すでに進行中の聖書の学びに戻ります。私はただ、その贅沢さ知ってもらいたくて、これは、あまりにも度が過ぎていて、富は、桁外れです。想像もつかないでしょう。実際、聖書解説者の中には、ツロは人類史上最も裕福な町であり、ソロモンの富をも上回るものであったと指摘する人もいます。ソロモンは、間違いなく史上最も裕福な王でした。しかし、町という点では、ツロは人類史上最も裕福な町でした。ですから、衣服の入った大きなタンスがあり、  
...固く燃った綱でしっかり留められた多彩な敷き物をもって、おまえと取り引きをした。

ーエゼキエル 27:25ー

**タルシシュ船がおまえの商品を運んだ。おまえは大海のただ中で満ちあふれて、大いに栄えた。**

繰り返しますが、この町をこの壮大な船に例えています。あえて言えば、タイタニック号です。非常に大きな船。神でも沈めることはできないと噂されました。その豪華さ、富、高価、贅沢さ。実際、多くの富裕層がいました。なぜその話をしたんでしょう...でも、富は...裕福な人々だけが最初の乗船券を購入することができましたが、それはほとんどの人にとって死の宣告となりました。この町を船に例えて、タイタニック号を思い浮かべてください。この巨大な、巨大な船を。それが例えられています。海の真ん中にある栄光の姿を思い浮かべてください。紫色なんて、誰が紫色を買えるでしょうか。帆柱が紫色とは。誰がそんなものを買えるのか？ ツロなら買えます。その威厳、美しさ、栄光、輝きのすべてがそこにあります。そして、26 節に突き当たります。

ーエゼキエル 27:26ー

**おまえの漕ぎ手はおまえを大海原に連れ出したが、東風が大海のただ中でおまえを打ち破った。**

この 2 語「broke you/おまえを打ち破った」を覚えておいてください。それは実際に...こう试试看みましょう。聖餐式を共にするとき、この 2 つの言葉について話す必要があります。「broke you/おまえを打ち破った/砕いた」砕かれること。「大海のただ中でおまえを打ち破った。」

ーエゼキエル 27:27ー

**おまえの財宝、貨物、商品、おまえの水夫、船員、修繕工、おまえの商品を商う者、おまえの中にいるすべての戦士、おまえの間にいる全集団も、おまえが崩れ落ちる日には大海のただ中に沈んでしまう。**

つまり、すべてが、そして誰もが、船とともに沈んでいく。

ーエゼキエル 27:28ー

**おまえの船員の叫び声に海辺は身震いする。**

29 節に進む前に、このことについて言っておきたいと思います。ここには響きや音があります。この島にいる私たちにとっては、ハリケーンを生き延びるようなものだと考えてみましょう。中には経験された方もいるでしょう。地震はどうでしょう？ その音は、恐怖と恐ろしさのあまり悲鳴を上げる人々の声。それが 28,29 節に書かれていることです。

ーエゼキエル 27:29ー

**權を取る者、水夫、海の船員はみな、船から降りて陸に立ち、**



人々はこれを見えています。誰が想像したでしょうか。彼らは、海岸線で遠くからツロの崩落を見えています。こんなことは考えられません。不可能です。

—エゼキエル 27:30—

おまえのために大声をあげて激しく泣き、頭にちりをかぶり、灰の中を転げ回る。

—エゼキエル 27:31—

彼らはおまえのために頭を剃り、粗布をまとい、おまえのために心を痛めて泣き、痛々しく嘆く。

「黙示録」にあるバビロンに関する、バビロンが崩落する時の預言と不気味なほど似ているように聞こえますか？（黙示録 18 参照）

バビロンのすべての商人たち、バビロンが滅びる時、彼らは泣き叫びます。（黙示録 18:11 参照）悲鳴を上げ、嘆き悲しみます。これが彼らがしたこと、当時の慣習でした。

—エゼキエル 27:31—

彼らはおまえのために頭を剃り、…

私はもう既にそうになっていて、そこは心配いりません。

彼らは灰の中で転げ回り、

…粗布をまとい…

これは悲嘆であり、嘆きであり、自分たちが売り買いし、姦淫さえ犯したこの強大な町の死です。

…おまえのために心を痛めて泣き、痛々しく嘆く。

なぜか？ ツロが崩落したからです。バビロンが崩落したからです。大バビロン、この強大な都が。あり得ない。この船が沈むなんてあり得ない。あの町が崩落するなんてあり得ない。

—エゼキエル 27:32—

泣き声をあげて哀歌を歌い、おまえのために悲しんで歌う。（聞いてください）だれがツロのように海の真ん中で滅ぼされたらどうか。

—エゼキエル 27:33—

諸方の海から得たおまえの貨物が陸揚げされ、おまえは多くの国々の民を満ち足らせた。その豊かな財宝と商品で地の王たちを富ませた。

もうありません。ああ、だからあなたは泣き叫び、悲鳴を上げ、嘆き悲しんでいるのか？ そうです。それが理由？ ふむ…「しかし…」ここでもう一度出てきます。34 節。今度はこの 3 つの言葉を覚えておいてください。「you are broken/打ち破られる」どうやって？

—エゼキエル 27:34—

おまえが海で打ち破られ、おまえの商品とおまえの全集団が、おまえとともに海の深みに沈むとき、

—エゼキエル 27:35—

島々の住民はみな（その地域の島々は）、おまえのことで啞然とし、その王たちはおぞ気立ち、（間違っただけで。後で話します）慌てふためく。

彼らは怯えます。これが理由です。間違っただけです。「ツロに起こりうることなら、私たちにも起こりうる。」彼らの心は恐れで満ち、ひどく恐れます。「慌てふためく/表情は乱れる」彼らは驚きのあまり、啞然とします。あの偉大な町が、、、「ツロのような町があるだろうか。今、船は沈み、町は崩落している。どうということか？」

—エゼキエル 27:36—

**国々の民の商人たちはおまえを嘲り、おまえは恐怖のもととなり、とこしえに消え去る。』**

終わり。これでこの章は終わりです。どうですか？ 待ってください、そう焦らず。彼らはこのことで恐れを感じている？ このことのゆえに怯えている？ ああ...悔い改めについての記述はどこにありますか？ この大なる崩落を恐れおののきながら目撃した人々のうち、打ち砕かれた人の記述はどこにありますか？ これが本来あるべき反応ですが、残念ながらそうではありませんでした。「これが自分に起こるかもしれない」という恐れではなく、

**主を畏れることが知恵の初めです。(箴言 1:7)**

悔い改め、ツロのように巨大な町を崩落させることができる全能の神の御前に恐れおののくことです。ツロが倒れ、壊されたとき、それを目撃したすべての人が、悔い改めと打ち砕かれた思いで、神の御前に顔を伏せるべきでした。しかし、この記録には書かれていません。主の御心なら、数週間、同じことを見ていきます。私たちがまだここにいるなら、ツロの最後の章、28章の後、エジプトについてに入ると、エジプト、エジプトの誇りとエジプトの崩落について話を始めます。では、聖餐式を共に与えることに結びつけましょう。聖餐式のお祝いで何度も出てくるのが、「砕かれる」という言葉だからです。砕かれることの美しさ。

**石膏の壺が砕かれるまで、香りは放たれません。(マタイ 14:3)**

ギデオンの勝利は、土の器が砕かれるまでは得られません。(士師記 7:19,20)

パンが裂かれる(砕かれる)までは、大勢の人々に食べ物を与える祝福は与えられませんでした。(ヨハネ 6:11)

それが間もなく共に与るものです。言い換えれば、プライド/高ぶりが崩落と破滅に先立つのと同じように、祝福の前には例外なく、常に砕かれることが伴います。まず砕かれることがなければ、祝福を得ることは決してありません。聖書の観点から「砕かれること」を定義させてください。私たちは砕かれた/壊れたものを軽んじるからです。壊れたものは捨てます。しかし、神はそうなさいません。砕かれることは、主の御目には美しいのです。実際、あえて言うなら、この言い方には気をつけたいですが、クリスチャンだと公言する人ではなく、真に新生したクリスチャンのことですが、もしクリスチャンが砕かれないままにいるなら、あえて言うなら、その人は祝福されないままです。私たちが砕かれ、パンが砕かれ、ぶどう酒が注がれるまでは、神はお出来になりません。望んでおられないわけではありません。ただお出来になりません。神は、まず私たちを砕かない限り、私たちを祝福することはお出来になりません。

ヤコブの話をしたと思います。彼に会うのが待ちきれません。非常に興味深い人です。これを言うとき、私は誰も見ませんよ。これは強い意志の話です。私は誰のことも見ていませんよ。私は鏡を見ないと。この男は意志が強く、頑固で、強情で、うなじが固く、我が道を行く男でした。繰り返しますが、これを言うとき、誰のことも見てはいけませんね。いいですか、

**ヤコブは主と格闘しました。(創世記 32:24)**

クリストファニー(キリストの顕現)であり、ベツレヘム以前のイエスご自身でした。主に祝福を強く求めました。ヤコブは一晚中、主と格闘します。格闘(レスリング)? 一晚中? 多分15秒で、私はおしまいです。一晚中? それって、強い意志です。主がこう言っておられるようです。

「ヤコブよ、わたしはあなたを祝福したいが、まずあなたを砕かない限り、祝福できない。」

主はどんなさったのか? 主はヤコブのももに触れられ、彼を砕かれました。(創世記 32:25)

「これで今、わたしはあなたを祝福できます。今、あなたを祝福できる。まずあなたを砕かなければならなかったから。」彼の人生を変えました。彼の人生は二度と同じではありません。彼の歩みは、文字通り、二度と元には戻りません。考えてみてください。でしょ？ ちなみに、これは人工股関節置換術の前の話です。言ってみただけです。では、聖餐を共に与る時、この「砕かれること」に心を留めることを願います。なぜなら、砕かれるかどうかが問題ではなく、いつ、どのように砕かれるか、です。つまり、砕かれやすくいてください。早く砕かれれば砕かれるほど、早く祝福されます。私が目にし続けていることで、聖餐式を共に与る時は、いつも急ぎたくありません。時間はたっぷりあります。よろしければ、「ルカの福音書」22章14節からお読みします。「最後の晚餐」と愛称する記述です。ルカが聖霊によって書いています。

ールカ 22:14ー

その時刻が来て、イエスは席に着かれ、(12人の)使徒たちも一緒に座った。

ールカ 22:15ー

イエスは彼らに言われた。「わたしは、苦しみを受ける前に、あなたがたと一緒にこの過越の食事をする

ことを、切に願っていました。

ールカ 22:16ー

あなたがたに言います。過越が神の国において成就するまで、わたしが過越の食事をする

ことは、決してありません。

「あなたがた、これが最後です。」だから「最後の晚餐」と呼ばれます。深い意味がありますね。「共に過越の祭りを祝うのは、これが最後です。これは成就します。わたしが過越の預言の成就です。しかし、次にこれを行うのは、神の御国で成就するときです。」それは子羊の婚宴です。(黙示録 19:9)

ールカ 22:17ー

そしてイエスは杯を取り、感謝の祈りをささげてから言われた。「これを取り、互いの間で分けて飲みなさい。

ールカ 22:18ー

あなたがたに言います。(二度目です) 今から神の国が来る時まで、わたしがぶどうの実からできた物を飲むことは、決してありません。」

そして、これです。

ールカ 22:19ー

それからパンを取り、感謝の祈りをささげた後これを”裂き(砕き) ”、…

裂かれたパン。私たちの身代わりに砕かれたイエスの御体の象徴です。骨ではありません。それでは不適格になってしまいます。過越の子羊は骨は一本も折ってはならず、シミや傷のないものでなければなりません。イエスが裁判にかけられ、罪がないと明らかになった期間と同じ4日間検査され、シミも傷もなく、過越の子羊として純潔であることが認められなければなりませんでした。(出エジプト 12:3-6)

イエスの御体が砕かれました。皮膚が裂かれました。完全数である、7か所です。砕かれた御体の7か所から、イエスの血が流されました。それが杯の象徴です。数えたければ、手首:2つ、足:2つ。これで4つ。背中を鞭打たれました:5つ。茨の冠は非常に血管が多い額に突き刺さりました:6つ。

最後に、ローマ兵がイエスの死を確実にするために脇腹を刺すように命じられたとき、誕生時に存在す

る2つの要素の血と水が出てきました。それがイエスの血が流され、砕かれた御体の7つ目の場所です。興味深いのは、イエスは第二のアダムであり、最後のアダムです。

アダムの罪によって、罪がこの世に入り込みました。(ローマ 5:12)

イエスが第二の、最後のアダムとしてこの世に来られたとき、イエスはその罪を贖われました。

(Iコリント 15:45)

では、アダムについて真実だとわかっていることは？ アダムの脇腹から花嫁が生まれたこと。

(創世記 2:22)

ある人のことばが好きです。「男の上に立つために、頭からではなく、男に踏みつけられるために、足からではなく、男の助け手となるために、脇腹から造られた。」

神はアダムを深い眠りにつかせられ、その脇腹からあばら骨を取り出し、花嫁を造られました。

(創世記 2:21-22)

イエスが脇腹を刺し貫かれたとき、血と水がイエスの脇腹から流され、キリストの花嫁が誕生しました。今までこんな風に見たことがありましたか？ なんてかっこいいんでしょう。ああ、たくさんの類型があります。とにかく、イエスの御体が砕かれました。私たちのための象徴、今夜の教訓はシンプルにこれです。

「砕かれることの美しさ」

神に砕いてもらいましょう。神と戦ってはいけません。ヤコブに聞いてください。それが彼にとってどうなったかを。あなたにとってどうなるでしょう？ 神と格闘するのですか？ あなたがただこう言うだけで、どれだけ自分の身を守れたことでしょうか。「わかりました。あなたが私を砕かれるまでは、あなたは私を祝福することはできないのですね？ わかりました。もう終わりにしましょう。私を砕いてください。」しかし、私たちは砕かれることと戦います。砕かれることを軽視し、価値を下げるからです。砕かれることと弱さを同義語にするからです。そうではありません。砕かれることは柔和と同じ意味であり、あなたを砕き、へりくだらせるためです。それが聖餐式が象徴するものです。では、ここにおられる方は手に取って...おお、私のがありませんね。わお...カポノ、本当にありがとう。

最も小さい者に一杯の水を与える者は... (マタイ 10:42)

これ、あなたの？ 今取りに行くの？ 今は後ろに置いてあるよ。— (笑) —

本当にありがとう。わお、あまり深読みしませんよ。ああ、なぜか分かりました。前に置いていた時は、自分で取っていたよ。おそらく、後ろに置くのはこれが最後でしょう。— (笑) — わお... 私は今、砕かれていると思います。パッケージ上部からパンを取り少しお待ちください。私たちが手にしているのは象徴です。何の象徴か？ 象徴する実体を指し示すもの。これは、イエス・キリストという人物、そして私たちのために砕かれたイエス・キリストの御体を指し示す象徴、しるしです。これを行う時はいつも、思い出すためです。思い出す。何を思い出すのか？ 主があなたのために、私のために死んでくださったことを思い出す。私たちは忘れてしまうので、思い出させてもらう必要があります。時に私は...

聖霊は、静かな小さな声、静かな、小さな、精錬された声で、ちょうど微調整された声で...

私たちは羊飼いととしての主の御声を知っていますね？ (ヨハネ 10:27)

私はただ、聖霊の静かで小さな声の中で、自分が救われていないかのような人生を送っているということに気づきます。私には永遠の命があり、その永遠の命は、私がイエス・キリストに命を捧げ、イエス・キリストに人生を明け渡し、神の御霊によって生まれ変わった日から始まったことを、私は忘れてしま

ったのか？「ああ、そうだ。」そうなると、私が経験することすべての様相が変わります。そのことを思い出す必要がありました。これはそのため、思い出すためです。いただく時、私たちのために砕かれた主の御体を思い出しましょう。一緒にいただきましょう。主よ、感謝します。あなたの砕かれた御体を感謝します。砕かれることを感謝します。信者の人生での砕かれることの重要性を思い出させてくださったことに感謝します。主よ、私たちが今、共に杯をいただくとき、それが形式的で、儀式的、伝統的、単なる決まりごとにならないことを祈ります。そうではなく、私たちが共に与るとき、あなたを覚えて心に刻み、あなたの御国で今夜ここで行ったことが成就する時を、熱烈に待ち望んでおられるあなたの心を分かち合います。その時は間もなく、とても近いと私たちは信じます。ですから主よ、感謝します。私たちのために砕かれたあなたの御体を感謝します。ルカは続けて書いています。

—ルカ 22:20—

**食事の後、杯も同じようにして言われた。「この杯は、あなたがたのために流される、わたしの血による、新しい契約です。」**

重要なことが2つあります。まず第一に、血には力があります。これは、私たちの代わりに流された主の血の象徴です。なぜか？新しい契約の血だからです。新しい契約とは？新約は、旧約がヘブライ語で「コファル/覆う」だけだったのとは異なり、新約は「取り除く」

**私たちの罪が緋のようであっても、主はそれを雪のように白くしてくださる。(イザヤ 1:18)**

主は、罪を東が西から遠く離れているように取り除かれ、もう思い出されない。(詩編 103:12)

それが血の力です。血を流すことなしに罪の赦しはないからです。(ヘブル 9:22)

主の血は私たちの罪の赦しのために流されました。それだけ、それだけでも、私たちが与る時、そのことを心に刻みましょう。すべての罪が...これを言うときも、誰のことも見ませんよ。すべての罪が。今日だけでも...もう一度、誰のことも見ません。今日だけでも。主の血のゆえに、贖われました。ちなみに、明日は？今夜はどうですか？今は？あなたは時計を見て、「2分オーバーしてる」と言っているのです、あなたは罪を犯しています。(笑) 支払われました。私たちのすべての罪はもう思い出されません。これは主の血による新しい契約の杯です。一緒にいただきましょう。終わりましたら、ご起立ください。カポノ、上がって来て下さい。祈りと賛美で締めくくります。

主よ、感謝します。主よ、あなたを思い起こすために、このようなことを私たちに与えてくださったことを感謝します。私たちは、あなたと、あなたが私たちのためにしてくださったこと、私たちのために流されたあなたの血を思い起こしたいからです。主よ、罪の赦しを感謝します。私たちの罪が留められ、未払いとなっていないことを感謝します。あなたが全額支払ってくださったことを感謝します。(咳き込んでいる人に) 水はありますか、リンダ？大丈夫？リンダのために、喉と咳を治してくださるよう祈ります。主よ、感謝します。主よ、感謝してもしきれません。私たちには永遠があります。私たちは間違いなく、永遠にあなたに感謝し、あなたを賛美し、あなたを礼拝するでしょう。それまでは、あなたと同じように、私たちもあなたにこう言います。「今、行ったことが成就するその日を切に願います。」主よ、感謝します。イエスの御名によって、アーメン。

---

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオへ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7